

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分：その他一般 マスター
プラン： 3つの挑戦 / 施策番号
1-1 . .

局・課名：健康福祉局・環境薬務課

事業名	シンナー・覚醒剤等乱用防止啓発事業	事業費(千円)	平成29年度決算額 1,239	平成30年度予算額 1,329	平成31年度要求額 1,290		
事業 概要	【目的】 シンナー、麻薬、覚醒剤をはじめとする薬物は、乱用すれば生命身体に半永久的弊害をおよぼし、さらには社会的にも重大な弊害を生ずる。近年の薬物乱用の低年齢化と、健康被害が社会問題となっていることを考慮し、これらの薬物に対する正しい知識と薬物乱用の危険性を市民(特に青少年)に周知啓発する。 【内容】 ・「ダメ。ゼッタイ。」普及運動として、大阪府と連携して街頭キャンペーンによる啓発を実施。 ・市内各区で行われる「区民まつり」等でパネル・映像等を用いて主に若年層を中心にクイズを用いた啓発を実施。 ・市内学校での薬物乱用防止教育への支援として、啓発DVD・啓発パネル・薬物標本等を貸し出し、冊子・リーフレットを提供。 ・広報紙、HPでの啓発とともに、パネル展示や懸垂幕の掲示を実施。 【今年度要求のポイント】 乱用される薬物については、法規制が進み手を出しにくい状況になりつつある。しかしながら、依然として大麻等の依存薬物について、深刻な社会問題が続いている。 青年期からの薬物乱用防止教育が重要視されているため、本課で作成した大麻関連リーフレット等を、市内小学校から大学に対して提供を行い、青少年に対する薬物乱用防止教育を強化する。	債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)			
		主な要求内容				(単位:千円)	
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
		啓発用物品等	727	710	配布啓発物品、リーフレット、啓発映像等		
		冊子の印刷製本	580	560	薬物乱用防止啓発用冊子		
		研修会出張費	22	20	管内出張		
			合計	1,329	1,290		
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(~30年度)】 小、中・高校生用冊子を製本し依頼のある学校へ提供。乱用問題が再燃している大麻について、啓発を強化。		【31年度】 事業の継続実施		【今後予定(32年度~)】 事業の継続実施			
その他 特記事項							
みんなの審査会対象外 関連事業:							

整理番号 : 11 - 3 - 1310